

1 村のようすと人々のくらしの移り変わり

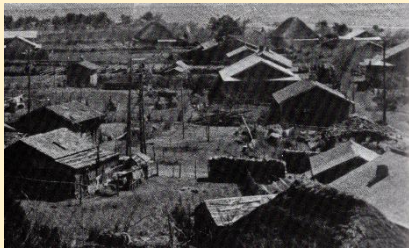
むら 村のようすは、どのように変わってきたのでしょうか？

☆ 昔と今の写真をくらべてみましょう！

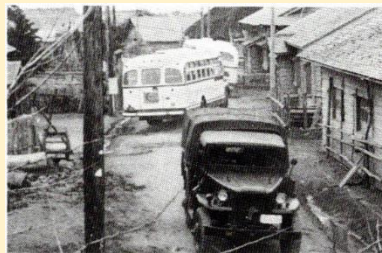


縄文よし子

役場のまわり



尾駁の集落と村内の道路 1960(昭和35)年 今から63年前



役場 1960(昭和35)年



尾駁地区と道路 1995(平成7)年 今から28年前



役場 1995(平成7)年

泊地区の漁港



泊の丸木舟とイカ釣り船 1960(昭和35)年 今から63年前



泊漁港荷捌施設とイカ釣り船 現在



開拓のようす



ジャガイモの収穫 1948(昭和23)年 75年前



外で乳しぼり 1956(昭和31)年 67年前



牛の放牧 現在

昭和40年代(1965年代)に入ると、六ヶ所村の家や建物、道路や車、漁業の様子や漁船の大きさ、農業も畑作から畜産業へと移り変わっていく様子がわかります。

2 道路の移り変わり

大きな道路ができて、村はどのように変わってきたのでしょうか？



縄文よし子

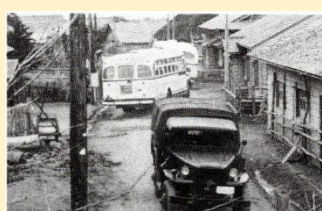
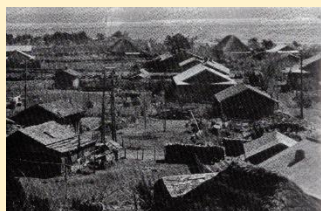
2枚の地図をくらべてみよう



尾駈地区の地図 1960(昭和35)年 今から63年前



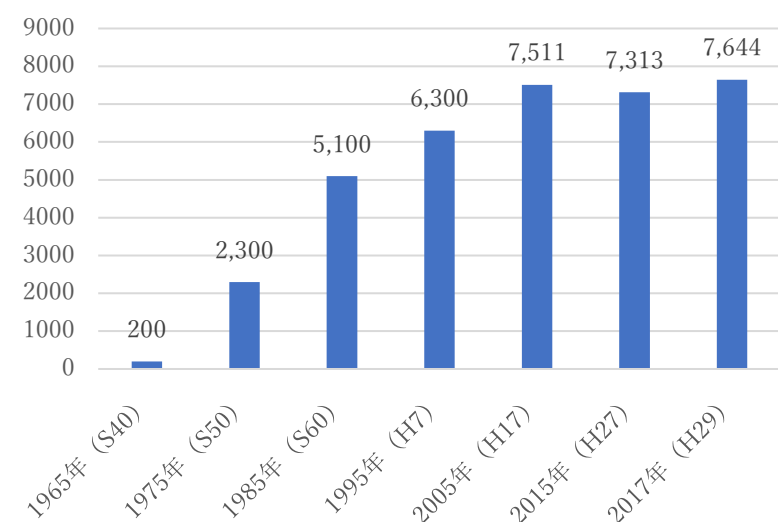
尾駈地区の地図 1995(平成7)年 今から28年前



尾駈の集落と道路 1960(昭和35)年 今から63年前

尾駈地区と道路 1995(平成7)年 今から28年前

六ヶ所村の自動車の台数の変化



おじいさんの話

小さいころは、遠くに行くのにも歩いて行ったものだ。道は、土で、雨が降るとぬかるんで歩きにくかったよ。

尾駈地区の高橋さん



3 土地の使われ方の移り変わり

むかし いま とち つか かた か むら
昔と今の土地の使われ方が変わり、村の
ひとびと せいかつ か
人々の生活は、どのように変わってきたの
でしょうか？



縄文よし子

まい こうくうしゃしん ちず
3枚の航空写真や地図をくらべてみよう



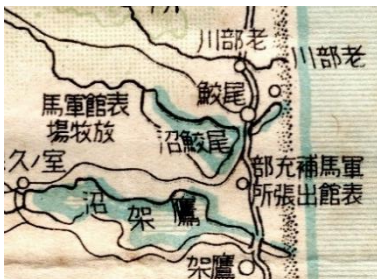
尾駈 1948(昭和23)年



尾駈 1970(昭和45)年



尾駈 2011(平成23)年



尾駈 ~1945(昭和20)年まで



尾駈 1970(昭和45)年



現在の尾駈地区

きょうどかんちょう はなし
郷土館長さんの話

せんご ぐんば ほうぼくじょう おぶち だいち くに はら
戦後、軍馬の放牧場だった尾駈の台地は、国から払
い下げられ、畑などの耕作地や宅地となり、現在は
こうきょうし せつ あつ まちな ねん
公共施設などが集まる街並みとなりました。1970年
いこう おがわらかいはつ すす おお じぎょうしょ どうろ
以降は、むつ小川原開発が進み、多くの事業所や道路
ができ、村は大きく変わっていきました。



郷土館長

4 人口の移り変わり

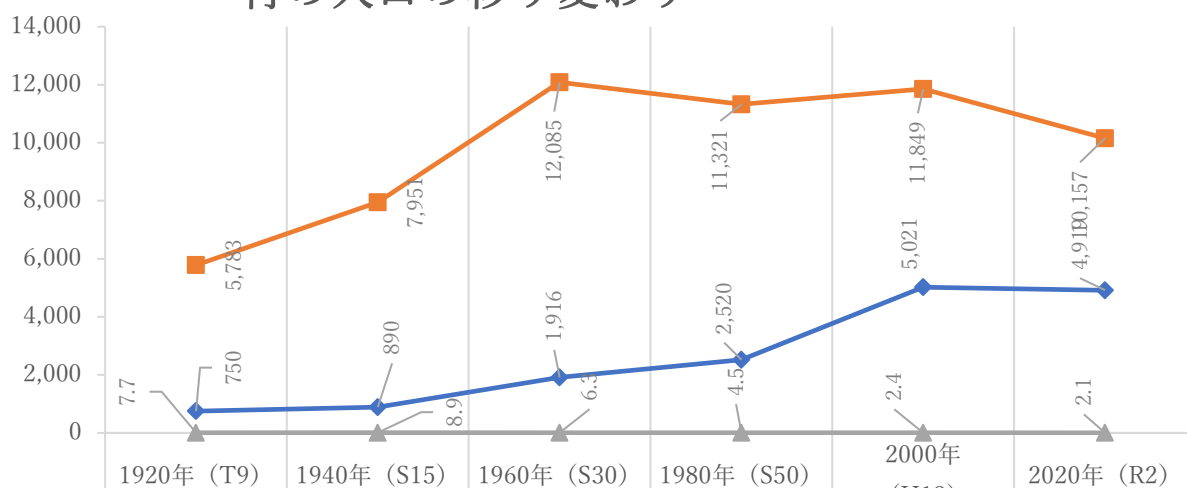
村の人の数(人口)や世帯数は、増えてきたけれど、
1世帯当たりの平均人数が減ってきています。
このことから、どんなことが言えるのでしょうか？



縄文よし子

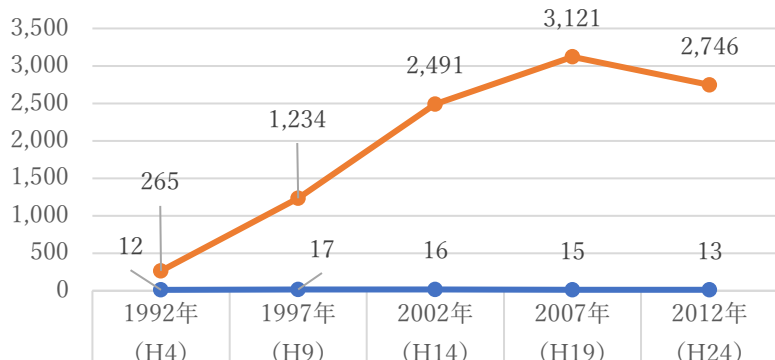
人口の移り変わりや事業所の数のグラフを見てみよう

村の人口の移り変わり



世帯数	750	890	1,916	2,520	5,021	4,919
人口	5,783	7,951	12,085	11,321	11,849	10,157
1世帯平均人員	7.7	8.9	6.3	4.5	2.4	2.1

村の製造業の事業所数の移り変わり



事業所数	12	17	16	15	13
従業員数	265	1,234	2,491	3,121	2,746

郷土館長さんの話

村の人口は、現在約1万人で、世帯数も増えています。村で働く人の数が、1992年から20年間で、約10倍になっています。ふえた理由も考えてみましょう。



郷土館長

5 公共施設の移り変わり

むら こうきょうし せ つ むら ひと びと せい かつ
村に公共施設ができて、村の人々の生活は、
どのように変わってきたのでしょうか？



縄文よし子

こうきょうし せ つ
公共施設は、いつごろできたのでしょうか？

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|---------------------|----------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|-------------------|----------------------|---------------------|--------------------|-----------------------|---------------------|---------------------------|--------------------|---------------------|------------------|-------------------|-----------------------|------------------------|----------------------|---------------------|---|-------------------------|----------------------|
| 1875年
平沼小学校が始まる | 1887年
野辺地警察署泊分署が | 1887年
戸長役場が平沼にできる | 1889年
六ヶ所村ができて役場が平沼にできる | 1947年
鷹架、平沼中学校が始まる | 1947年
尾駮、戸鎖、泊、倉内、 | 1953年
千歳に診療所がつくられる | 1956年
倉内に簡易水道ができる | 1968年
泊保育所ができる | 1971年
尾駮診療所がつくられる | 1972年
泊地区公民館ができる | 1974年
新しい役場ができる | 1975年
倉内、尾駮保育所ができる | 1976年
ごみ処理場が完成する | 1977年
大石総合運動公園の工事ははじまる | 1978年
六ヶ所高校ができる | 1982年
学校給食センター完成 | 1991年
郷土館ができる | 1995年
リープがオープン | 1997年
スワニーと図書館ができる | 1998年
新しい清掃センターができる | 2000年
公共下水道施設ができる | 2004年
二又夢はぐ館ができる | 2010年
国際教育研修センターと
インターナショナルスクールができる | 2014年
地域家庭医療センターができる | 2017年
屋内温水プールができる |
|--------------------|---------------------|----------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|-------------------|----------------------|---------------------|--------------------|-----------------------|---------------------|---------------------------|--------------------|---------------------|------------------|-------------------|-----------------------|------------------------|----------------------|---------------------|---|-------------------------|----------------------|



ろつかしよむらやくば
六ヶ所村役場



ちゅうおうこうみんかん
中央公民館



そんみんとしよかん
村民図書館



そんりつきょうどかん
村立郷土館

としよかん はたら ひと はなし 図書館で働く人のお話

やく ねんまえ あたら やくば こうみんかん
約50年前から新しい役場や公民館などの
こ う き ょ う し せ つ そんみんとしよかん
公共施設ができてきました。村民図書館も
1997年(平成9年)に開館しました。ショッピング
モールや文化交 流 プラザ「スワニー」のとなり
ぶんかこうりゅう
にあります。借りた図書館の本は、泊 地区ふれ
か としよかん ほん とまり ち く
あい センター、千歳平地区公民館、平沼
ちとせたい ち く こうみんかん ひらぬま
出張所のブックポストでも返せるよう工夫し
しゅつちようじよ かえ くふう
ています。



そんみんとしよかん はしもと
村民図書館の橋本さん

6 変わってきた家のつくり

現在の家とくらべて、今から約80年前の茅葺き屋根の家と、どんなところが違うのでしょうか？板葺きの家もありました。

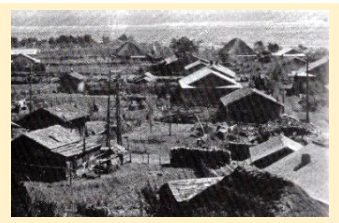


縄文よし子

昔の家のつくりや間取りを見てみよう



中村勝巳氏の家(昭和16年:1941年)



60年前の板葺き屋根の尾駁集落



【間取りの説明】

炉: 焚き木を燃やし、煮炊きや冬の暖房に使った

馬屋: 馬小屋

馬屋戸: 馬屋の入り口

通り: 土間(床を張らず、土足で歩くところ)

じょい: 居間(家族が普段いる部屋。主人のいる部屋)

寝部屋: 寝室

台所: 食事を作るところ

なべびや(鍋部屋): 鍋や食器を入れておくところ

奥座敷: 上座(お客様を迎える客間)

座敷: 下座(出入り口付近の客間)

郷土館長さんの話

この家は、当時としては、茅葺きの屋根を持った、大きな家です。お客様が出入りする玄関と家族が出入りする玄関、馬を飼っている部屋がありました。村を代表する庄屋などの格式の高い家であることや馬を大切に飼っていたことがわかります。



郷土館長

7 道具とくらしの移り変わり

くらしの中の道具は、どのように変わってきたでしょうか？



縄文よし子

道具(主に電話)の移り変わりから、くらしの変化について調べよう

100 年前		70 年前(昭和 28年)		50 年前		40 年前(昭和 58 年)		今(令和)																
明治	大正	昭和				平成		令和																
		1926 年～	～1989 年		～2019																			
1875年	1889年	1912年	1945年	1947年	1952年	1954年	1956年	1964年	1967年	1974年	1976年	1977年	1984年	1985年	1988年	1991年	1995年	1997年	2007年	2011年	2014年	2017年	2020年	2023年
村内の小学校が始まる	六ヶ所村になる	泊郵便局に電信・電話が開通	鷹架11軒消失。終戦	米軍爆撃により尾駸21軒、鷹架、平沼中学校が始まる	尾駸、戸鎖、泊、倉内、鷹架、平沼中学校が始まる	千歳に電話が開通する	村内全域に電気が配電される	倉内に簡易水道ができる	Zエス 泊中継所開設	新しい役場ができる	中央公民館ができる	大石総合運動公園建設開始	日本にインターネットが誕生	携帯電話誕生	青函トンネル開通	郷土館ができる	リープがオープン	スワニーと図書館ができる	iPhone 登場(スマートフォン)	東日本大震災発生	地域家庭医療センターができる	屋内温水プールができる	新型コロナウイルス感染拡大	SNS 発達。より世界とつながる



郷土館長の話

昔の道具をよく調べてみると、使いやすいようにいろいろと工夫されています。今から見ると不便そうな道具も、当時としては最新の便利な道具でした。約70年前から電気を使った便利な道具ができました。その後、インターネットやスマートホンの普及によって世界とつながり、私たちの生活が大きく変わってきています。



郷土館長

8 服装の移り変わり

むかし ふく いま ふく
昔の服と、今の服をくらべてみましょう？



縄文よし子

しょうがっこう そつぎょう じ ふく そう
小学校の卒業時の服装をくらべてみましょう



昭和 17 年(1942)の卒業生 今から81年前



昭和 19 年(1944)の卒業生 今から79年前



昭和55年(1980)の卒業生 今から43年前



平成 21 年(2009)の卒業生 今から14年前

きょうどかんちよう はなし
郷土館長の話

しょうわ ねん そつぎょうせい だんし がくせいふく き じょし きもの き
昭和17年の卒業生の男子は学生服を着ていて、女子は着物を着ていま
す。しょうわ ねん がくせいぼう ほか せんそうちゅう へいたい ぼうし
(略帽：略式制帽)をかぶっている男子も見られます。しょうわ ねん
ちゅうがっこう せいふく き かあ がた きもの き へいせい
中学校の制服を着ていて、お母さん方は着物を着ています。平成になる
と、ネクタイにカーディガンなどの洋服を着ています。時代によって、
そつぎょうしき ふく そう じだい はんえい
卒業式の服装にも、その時代を反映しているようすがみられます。



郷土館長

9 村の移り変わりをまとめてみよう

ねんびょう むらひとびとせいかつようすうつか
年表から、村の人々の生活の様子に移り変わりを
よと
読み取りましょう！



縄文よし子

むらようすうつかねんびょう
村の様子に移り変わりを年表にまとめてみましょう！

明治	大正	昭和 ~1989 年	平成~2019	令和
		70年前(昭和 28年)	50 年前から 40年前(昭和58年)	今(令和)
やくば 役場のまわり	たか たてもの ・高い建物がない	みせ ・店ができ、にぎやかに なった	たてもの ・コンクリートの建物 がふえた	
こうつう 交通	つち どうろ ば つか ・土の道路、馬そりを使 っていた	どうろ ・ほそうされた道路にな った。338号線のバイパ スができた	こうきかくどうろ ・高規格道路もでき、 おお どうろ 大きな道路ができた	
とち つか 土地の使われ方	ほうぼくじょう はたけ おお ・放牧場や畑が多か った	こうぎょうようようち おお ・工業用用地が多くな った	おぶち ちく あたら ・尾駸地区に新しい じゅうたくち 住宅地ができた	
人口	じんこう まんにん ・人口が1万人をこえ、 せたいすう せんせたい 世帯数も2千世帯をこ えた	じんこう まんにん ・人口1万人をたもって いる じゅうぎょういん ・従業員がふえた	こども へ とし ・子供が減り、お年よ りがふえた	
こうきょうしせつ 公 共 施 設	しんりょうじょ ・診療所ができた	ちゅうおうこうみんかん こうこう ・中 央 公 民 館や高校が できた	こうきょうしせつ ・たくさんの公 共 施 設 ができた	
くらしの道具	でんき つか どうぐ ・電気を使わない道具 てづく おお や手作りのものが多い	でんき つか ・電気を使ったものがふ えた	き き ・コンピュータ機器が ふえ、インターネット せかい ひとびと で世界の人々とつな がった	
わ 分かったこと・ き 気づいたこと	じんこう ほうぼくじょう ・人口がふえ、放牧場 はたけ おお や畑が多く、かんたん な道具が使われていた	どうろ だんち ・バイパス道路や団地や じぎょうしよ でんき 事業所がふえ、電気を つか どうぐ ふ 使った道具が増えた	こうきょうしせつ ふ ・公 共 施 設が増え、 くらしやすくなった	

10 村の発展のために

どのような村にしていきたいか、
かんがえてみましょう？



縄文よし子

村のこれからについて、考えましょう！



ろっかしょむら じょうほう
六ヶ所村の情報システムグループ

こうほうしたんとく なかむら はなし
広報誌担当 中村さんのお話

むら 村からのお知らせや村のさまざまな取り組みをしようかい
しています。広報誌で、村の取り組みを調べてみましょう。



中村さん



六ヶ所村の春恒例イベント
たのしみフェスティバル 2019

「2019年のしめしめフェスティバル」が3月23日（日）に開催され、大勢の来賓が参加しました。村内から訪れた来賓が、さまざまなイベントを楽しみました。

最初に開かれたオープニングセレモニーでは、総務課で披露した舞踊を鑑賞。続くミニコンサートでは、地元アーティストがステージを飾りました。その後、村内各所でさまざまなイベントが行われ、大勢の来賓が参加しました。

最後は、村内各所でさまざまなイベントが行われ、大勢の来賓が参加しました。

六ヶ所村の春恒例イベント
たのしみフェスティバル 2019

六ヶ所村の春恒例イベント
たのしみフェスティバル 2019

ろっかしょむら せいさくすいしんか
六ヶ所村の政策推進課の
たなか はなし
田中さんの話

ぜんこく ひと ろっかしょむら みりよく
全国の人に、六ヶ所村の魅力を
知ってもらう「お試し移住体験」を
おこな
行っています。

ろっかしょむら き す
六ヶ所村に来て、住んでもらう
取り組みを進めています。



田中さん

ちょこっとClassはじまりました!!

六ヶ所村 体験

体験者募集

ちょこっとClassでは、六ヶ所村の自然と人、文化と六ヶ所村の暮らしを体験することができます。オーダーメイドの体験プログラムをご用意しています。

日程 ご希望の日（月曜2泊3日、最長6泊7日）
対象者 満18歳以上（高校生を除く）
体験内容 詳細は裏面をご覧ください
宿泊場所 六ヶ所村で用意した宿泊施設（車庫家電付き）
費用 参加費・宿泊費：無料
※交通費の一部を負担します
申込み 必ず、お電話かメールにて下記担当までご連絡ください

お申し込み
お問い合せ

六ヶ所村役所 政策推進課 政策推進グループ ちょこっとClass担当
TEL 0175-72-6136 E-mail rka99003@rokkasho.jp
〒030-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字磯崎字野崎475